

第3学年 家庭分野 ガイダンスシラバス

担当：佐々木 玲奈

山田 和枝

1. 家庭分野 を学ぶねらい

「自立」と「共生」をめざし、生活の中の問題に向き合って、解決する力を身につけることです。

「自立」とは、中学生になった今、生活者としての自覚をもって、衣食住の知識や技術、実践する力を身につけ、健康で自分らしい生活を自分でつくっていきけるようにしていくことです。

「共生」とは、中学生になるまで、家族や地域の人々に支えられ成長してきましたが、これからはまわりの人たちを支える立場としての自覚をもち、家庭、学校、地域の人々とかかわりを持って、みんなが気持ちよく暮らせるようにしていくことです。

「家庭・家族と子どもの成長」では、家庭・家族の基本的な機能、家族とのかかわり方をよりよくする方法を考えていきます。幼児と遊ぶという観点でおもちゃをつくります。

「身近な消費生活と環境」では、消費者としての自覚をもち、生活に必要なものやサービスの適切な選択、購入活用ができ、また環境に配慮した消費生活を工夫し実践できるように学習します。

2. 学習方法

- ① 授業をよく聞き、よく考え、プリント、ワーク（副教材）に記入する。
- ② 配布されたプリントは、ファイルにとじること。
- ③ 実習は実技テストとして扱います。真剣に取り組むこと。

3. 持ち物

＜3点セット＞教科書「技術・家庭 **家庭分野**」（開隆堂）

副教材「技術・家庭ハンドノート 家庭分野」（正進社）

ファイル

＜実習＞ 裁縫道具、エプロン・三角巾・マスク、タブレットパソコン

4. 学習の評価と方法

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| ① 知識・技能 | 定期テスト・実技テスト・実技の観察・作品・プリント |
| ② 思考・判断・表現 | プリント・作品・宿題 |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | 授業態度の観察・ワーク・プリント・持ち物・宿題 |

5, 年間学習計画

学期	月	単元名	学習の内容	評価方法
1	4	ガイダンス 幼児の生活と家族	・ 1年間の学習の見通しをもち自立した生活者をめざす。 ・ 自分の成長を振り返り、幼児期の発達について理解する。	・ 授業態度 ・ プリント ・ 期末考査 ・ 持ち物 ・ 宿題
	5			
	6			
	7			
2	9	幼児の遊びを支える環境	・ 幼児と遊ぶという観点でおもちゃを製作する。	・ 授業態度 ・ プリント ・ 期末考査 ・ 実技テスト ・ 持ち物 ・ 宿題 ・ 作品
	10			
	11			
	12			
3	1	わたしたちの消費生活と環境	・ 生活に必要なもの ・ 商品の選択と購入 ・ 消費生活と環境 ・ 環境に配慮した暮らし方 ・ 環境を守る地域での取り組み	・ 授業態度 ・ プリント ・ 学年末考査 ・ 実技テスト ・ 持ち物 ・ 宿題
	2	環境や資源を考えた生活		
	3			